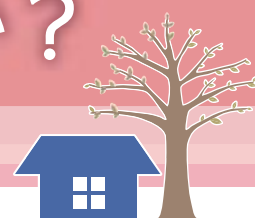
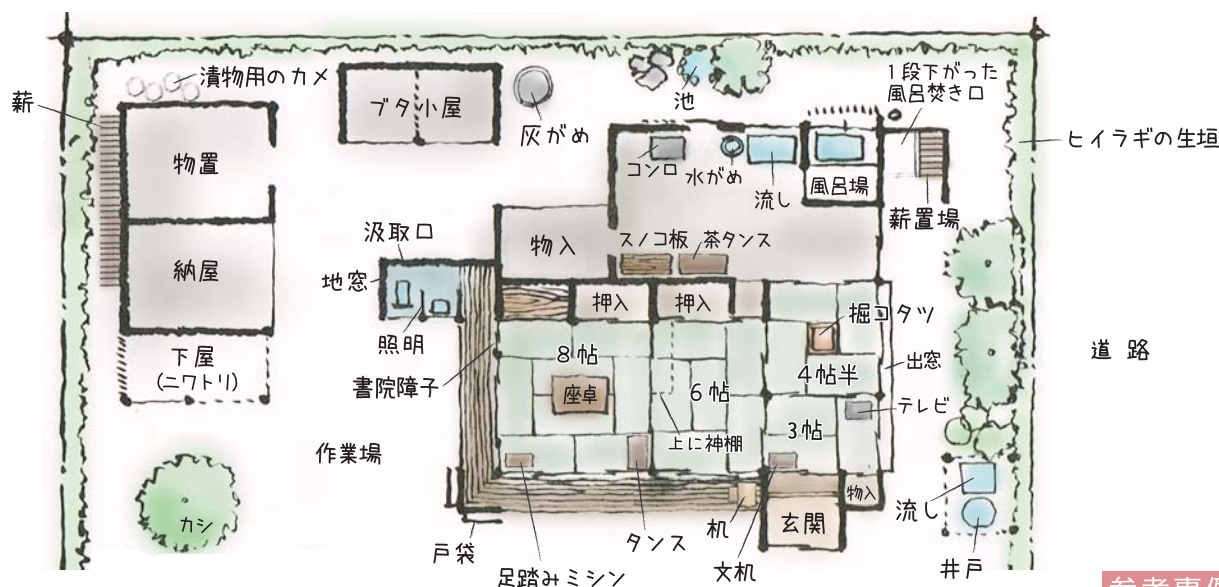


「記憶の中の住まい」を あなたも再現してみませんか？



昨日、今日、そして明日へと続くはずであった暮らし。
どの家にもその人らしい暮らしが営まれていました。
あれから年月が経ち、その間のご心労は察するに余りあります。
かつての暮らしを思い、空しく胸に秘めてはいらっしゃいませんか？

何か次の一歩のために私達建築技術者がお手伝いできることとして、
暮らしを支えてくれていた住まいを間取り図として再現することを考えました。
思い出と一緒に間取り図を起こしながら、本来の暮らしを記憶の中から取り
戻し、間取り図をアルバムの1ページにはいかがでしょうか。
集団移転による移転先の住まいの設計にも、大いに役立つものと思われま
す。間取りはうろ覚えでも大丈夫です。私達がお手伝い致します。
住まいの形態は戸建て、アパート等を問いません。
「やってみたい!」と思って下さった方は、お声を掛けて下さい。



参考事例

ご希望の方は、下記、宮城県建築士会まで、ご連絡ください。

連絡先 | 宮城県建築士会
022-298-8037

「記憶の中の住まい」プロジェクト
■ 企画・実施 女性建築技術者の会 [担当: 加部]
■ 実施 (一社) 宮城県建築士会女性部会 [担当: 西條]